

運動会特集号

やわたコミュニティ

第 103 号
平成29年10月25日

発行 八幡コミュニティ
責任者 寺島康夫 TEL 33-3230
印刷 八幡コミュニティ
編集 総合管理部

八幡コミュニティのホームページを、「知多市八幡コミュニティ」で検索して、ぜひご覧になってください。

準優勝 上平井



3 位 荒古



★★★★★★★★★★
総合優勝
★★★★★★★★★★

中島



優勝

子ども会リレー

荒古



字対抗リレー

荒古



《荒 古》



残念ながら総合三連覇はならず3位でしたが、子ども会リレーでは断トツの優勝！字対抗リレーも優勝でなんとか面目は保ちました。

第38回 八幡地区市民運動会

絶好のスポーツ日和 平成29年10月1日(日)開催
熱戦の対抗リレーに歓声が響き渡る

《中小根》



バトンよし！これから追いつけるぞ！！

《荒 井》



なが〜い旗で応援するぞ〜！！

《廻 間》



Vサインで予選突破だ！！

《浜小根》



子どもさんが一生懸命旗を振って応援してくれました。

《西平井》



みんなで仲良く、楽しい運動会でした。

《堀之内》



みなさん元気あいあいと参加でき感謝しています。

《中 島》



総合優勝に輝きました。おめでとう、ありがとう！！

《上平井》



大縄跳びはみんなが一生懸命頑張る1位をとり、今年の八幡地区市民運動会は準優勝、楽しい一日でした。

《杉 山》



中学生も杉山のために一致団結！！

《寺本新町》



気持ちはひとつ！イチ・二、イチ・二。

《寺本台》



感動・笑顔・涙ありの運動会、皆全力を出し切りました。

《八幡新町》



開会式の選手たちです。いざ出陣です。

墨書1(仁王門) 墨書2(仁王尊像)

ふるさと検定 八幡塾《探訪考証編》

郷土の伝統・文化を学ぶ 法海寺大百科(第3回)

法海寺は八幡の全住民によって
お守りしています

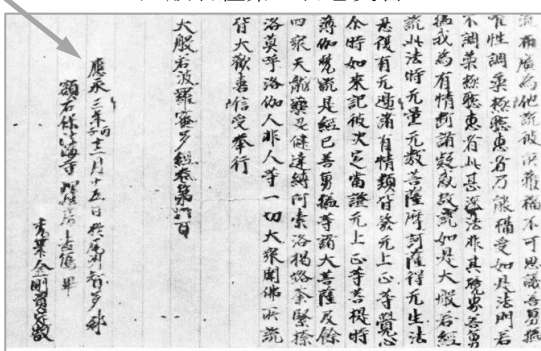


法海寺の歴史を語るうえで欠かせないのが「薬王山法海寺儀軌」ではあるが、当寺の創建が天智天皇の七(六六八)年と著述されているものの、この儀軌が著作されたのは創建から七十六年後の文安元(一四四四)年であることから、記述内容の信憑性に疑問を抱いても不思議ではない。

弥生時代の人骨三体が確認された(下の写真右)。同時に白鳳・奈良・平安時代前葉(七世紀後半)・十世紀前半)の古瓦も多数出土したことから儀軌の創建年代が裏付けられた。

法海寺の寺名が記録に初めて登場するのは、應永三(一三九六)年まで待たなければならぬ。佐布里の雨宝山如意寺が所蔵する大般若経第六百巻の奥書に「於尾州智多郡額石保法海寺理性房書写畢禿筆金剛資定叡」と記されている(下の写真左)。保というのは民家の集まった一区域をさしており、額石保という地名がのちの寺本四カ村の全域をさしているのか、法海寺付近の一区画のみをさしているのかは定かでない。

大般若経第六百巻奥書



人骨出土状態



應永三年十二月十五日

額石保法海寺理性房書写畢
禿筆金剛資定叡

安全なまちづくり県民運動(8/1)

環境・安全部会では「夏の安全なまちづくり県民運動」の期間中に、知多警察署、知多市役所の協力を得て、安心・安全なまちづくりの啓蒙活動を行いました。

